

機械学習を用いたユーイング肉腫の予後予測ツールの開発に関する研究
Development of a Prognostic Calculator for Ewing Sarcoma Using Machine Learning
to Predict Overall Survival and Local Recurrence

1. 研究の対象

2000 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に、国立がん研究センター中央病院を受診され、ユーイング肉腫の診断に対して抗がん剤治療および手術が行われた患者さんを対象としています。

2. 研究目的・方法

研究の目的 : この研究は、ユーイング肉腫の機械学習ベースの予後予測計算ツールを開発・検証することです。

研究方法 : 対象となる患者さんの過去の臨床情報を電子カルテより収集します。本研究は、Massachusetts General Hospital との共同研究で行われます。Massachusetts General Hospital の解析担当者に情報を提供し、対象全体の臨床情報や治療成績を元に予後予測に関する計算ツールの開発が行われます。

研究期間（患者登録期間・解析期間） : 研究許可日から 2026 年 5 月 23 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

臨床・病理学的項目 : 年齢、性別、診断日、手術日、遠隔転移の有無、原発部位・転移部位、病理所見、全身状態、放射線画像所見、手術、放射線治療、化学療法、再発部位、再発日、最終生存確認日、転機 など

4. 外部への試料・情報の提供

Massachusetts General Hospital への情報提供の際は、検体には匿名化された番号のみを付与し、あなたの個人情報を十分に保護した上で提供します。また、添付ファイルにパスワードを設定する等のセキュリティ対策を行います。対応表は、当センターの研究担当者が保管・管理します。

現時点であなたのデータを提供する予定の研究機関は以下の通りです。

- 第三者の名称、所在する国名 : Massachusetts General Hospital (アメリカ合衆国(連邦))
- 当該外国における個人情報保護制度の有無 : あり

3. (当該制度が存在する場合) その概要：以下をご参照ください

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

5. 研究組織

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸
Santiago A. Lozano Calderón (Harvard Medical School)
Ayano Aso (Massachusetts General Hospital)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するために、第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局： 小島 勇貴 (国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科)
連絡先：〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
電話：03-3542-2511 (代)

当センターの研究責任者：

国立がん研究センター中央病院 腫瘍内科 米盛 勸

研究代表者：

Santiago A. Lozano Calderón (Harvard Medical School)